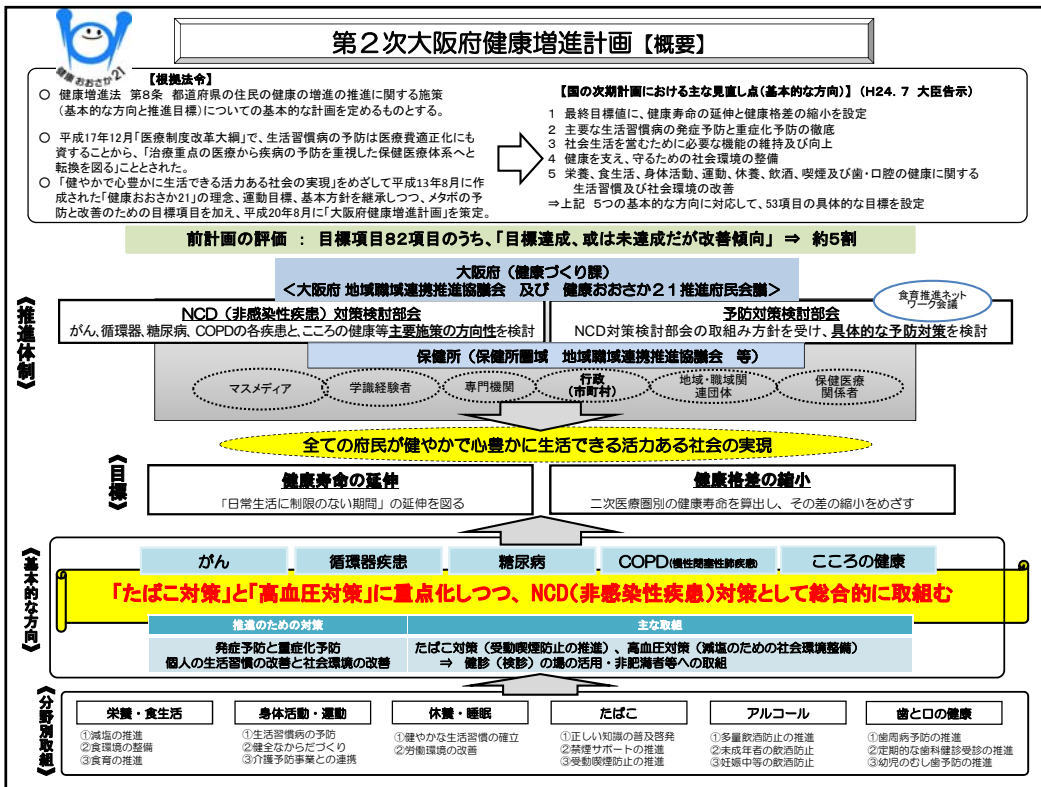


大阪府のたばこ対策

大阪府健康医療部保健医療室
健康づくり課
参事 狭間礼子



NCD(Noncommunicable disease)

がん・循環器疾患・糖尿病・COPDの対策は同じ

たばこ対策は、医療費的適正化の観点からも、費用対効果の最も高い対策

NCDと生活習慣との関連－これらの疾患の多くは予防可能－

	禁 煙	健康な食事	身体活動の増加	リスクを高める飲酒の減少
が ん	○	○	○	○
循環器疾患	○	○	○	○
糖 尿 病	○	○	○	○
C O P D	○			

健康日本21(第2次)の推進に関する参考資料
厚生科学審議会地域保健健康増進栄養部会 次期国民健康づくり運動プラン策定専門委員会

2007年の我が国における危険因子に関連する非感染性疾患と外因による死亡数

喫煙・高血圧はNCD最大のリスク

日本において、予防可能な成人死亡の主要な死亡決定因子は喫煙と高血圧

A 男女計

危険因子	死亡数 (1000人)	主要な疾患カテゴリー
喫煙	~115	循環器疾患, 悪性新生物, 呼吸器系疾患
高血圧	~105	循環器疾患
運動不足	~55	循環器疾患
高血糖	~35	糖尿病
食塩摂取	~35	循環器疾患
飲酒	~30	悪性新生物, その他の非感染性疾患
ヘリコバクターピロリ感染	~25	悪性新生物
高LDLコレステロール	~25	循環器疾患
C型肝炎ウイルス感染	~25	悪性新生物
多価不飽和脂肪酸の低摂取	~20	循環器疾患
過体重・肥満(高BMI)	~15	循環器疾患
B型肝炎ウイルス感染	~15	悪性新生物
野菜果物の低摂取	~10	循環器疾患
ヒト・パピローマウイルス感染	~5	悪性新生物
ヒト細胞白血球ウイルス1型感染	~5	悪性新生物
トランス脂肪酸の高摂取	~5	循環器疾患

(Ikeda N, et al: Lancet 2011; 378: 1094-1105)

